総合防災訓練及び石油コンビナート等総合防災訓練

問い合わせ　危機管理課　☎59-2119

11月14日㊏

13時30分▶15時30分　東栄緑地公園

市では、防災関係機関相互の緊密な連携協力体制を確立し、大規模災害時の対応力強化のため、８年ぶりに県と共催で総合防災訓練を実施します。

当日は、自衛隊・警察・海上保安庁・消防など、防災関係機関の車両や航空機、船舶が訓練に参加します。

訓　練　内　容

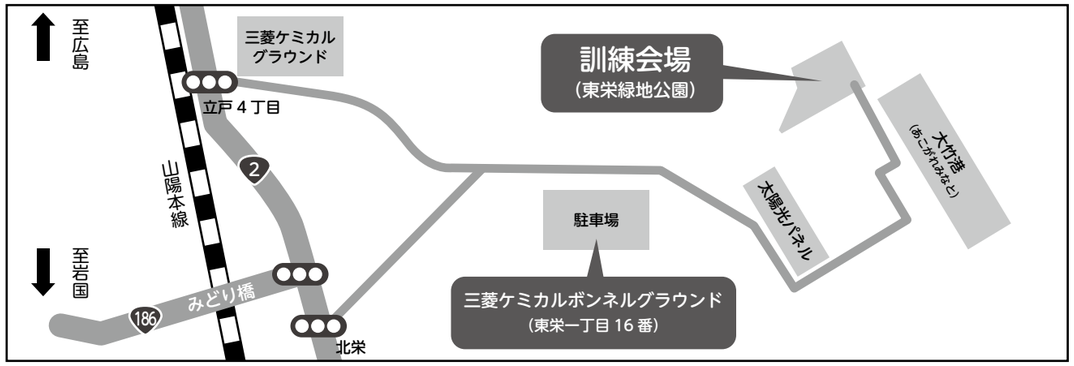
- ○シェイクアウト訓練
- ○自主防災組織による負傷者搬送訓練
- ○倒壊建物からの救出、消火訓練
- ○多重衝突事故負傷者救出訓練
- ○道路啓開訓練
- ○ドローンによる支援物資輸送訓練
- ○自衛隊による災害派遣訓練および給水所開設訓練
- ○コンビナート施設から危険物が海上へ流出した際の防除、回収、拡散訓練

展示ブース

- ○防災関係機関による展示や活動紹介

観覧自由!!
直接会場にお越しください。
迫力の訓練風景をご覧あれ！

駐車場
三菱ケミカル株式会社ボンネルグラウンド
（東栄一丁目 16 番）
※駐車場から会場までシャトルバスを運行します。
小雨決行
※県内または市内に災害の発生する恐れ、または災害が発生した場合は訓練を中止します。（市ホームページ、防災情報メールおよび市公式 LINE でお知らせします。）



優勝は第１分団（元町地区）市消防団ポンプ操法大会

問い合わせ　消防本部　☎53-7708



９月 20 日、晴海臨海公園グラウンドで「第 20 回大竹市消防団ポンプ操法大会」が開催されました。

日頃の訓練の成果を発揮するため、市内各分団から精鋭が集結。規律正しく、スピーディーなポンプ操法を披露し、熱戦が繰り広げられました。

順　位	分　団	管轄区域	番　員	氏　名
優　勝	第1分団	元町地区	指揮者	藤村　成旭
			１番員	清水伝次郎
			２番員	柳原　旭雄
			３番員	伊崎　誠二
準優勝	第5分団	小方地区	指揮者	豊川　和也
			１番員	加藤　貴大
			２番員	加藤　雄也
			３番員	加藤　義丈
第3位	第2分団	本町・白石新町３丁目地区	指揮者	島原　将志
			１番員	船田新一朗
			２番員	平本　章悟
			３番員	伊藤　英辰

個人表彰

	番　員	所　属	氏　名
最優秀賞	指揮者	第１分団	藤村　成旭
	１番員	第１分団	清水伝次郎
	２番員	第２分団	平本　章悟
	３番員	第５分団	加藤　義丈

	番　員	所　属	氏　名
優秀賞	指揮者	第５分団	豊川　和也
	１番員	第５分団	加藤　貴大
	２番員	第４分団	小田上尚典
	３番員	第９分団	大知　靖誠





11月9日㊐▼15日㊐は 秋季全国火災予防運動

問い合わせ
消防本部・署　☎54０119

『火の確認　いい日を支える　いい習慣』

令和８年度全国統一防火標語『火の確認　いい日を支える　いい習慣』を掲げ、全国で火災予防運動を展開します。期間中は次のような行事を行う予定です。

立ち入り検査

消防本部・署は、人の出入りの多い建物や各事業所などを中心に立ち入り検査を行います。

林野火災の予防

林野火災の予防を目的に、市火災予防条例の一部を改正し、令和８年３月１日から林野火災注意報・林野火災警報の運用を開始しています。詳しくは、市ホームページを確認してください。

地震火災の予防

近年の大規模地震においては、電気に起因する火災が多く発生しています。地震時の電気火災リスクを軽減するために感震ブレーカーを設置しましょう。

住宅用火災警報器の設置・維持状況の調査にご協力を

住宅用火災警報器（住警器）とは、火災発生時に煙を感知し、音や音声により警報を発して火災の発生を知らせてくれる機器です。

全ての住宅に設置が義務化され、10年以上が経過しました。住警器の使用推奨期間は10年といわれており、これを過ぎると、部品や電池の劣化などにより、火災を感知しなくなることがあり危険です。設置後10年を目安に交換しましょう。

アンケート調査

火災予防の推進を目的として、住宅用火災警報器・感震ブレーカー・林野火災警報制度などについてアンケート調査を行います。

期間中に消防職員、消防団員が個別訪問することがありますので、ご協力をお願いします。

秋季消防団出動訓練

とき　11月８日㈰

市内全域で消防団による出動訓練を行います。７時にサイレンを鳴らしますが、火災ではありません。